

別紙

医薬品適正使用啓発事業
薬剤師向け漢方薬に関するアンケート調査結果

平成25年3月

社団法人 神奈川県薬剤師会
医薬品適正使用調査委員会

医薬品適正使用啓発事業 薬剤師向け漢方薬に関するアンケート調査

社団法人神奈川県薬剤師会 医薬品適正使用調査委員会

1、調査研究目的

薬剤師を対象として、漢方薬についてのアンケート調査を実施し、その結果を集計、解析することにより問題点を把握するとともに、課題などを明らかにすることにより、今後の啓発活動の方向性等を検討する。

2、アンケート調査及び調査方法

本調査では、以下の調査を実施した。

医薬品適性使用についてのアンケート調査票－資料 1

- ・対象：薬剤師
- ・調査実施日：平成 25 年 1 月 14 日（月・祝）第 11 回かながわ薬剤師学術大会
- ・調査回収件数：124 件

3、調査研究成果

- ・医薬品適性使用についてのアンケート結果報告－資料 2
- ・医薬品適性使用についてのアンケート調査結果 年齢別集計－参考資料 1

4、調査研究発表

- ・神奈川県薬剤師会のホームページ等に掲載予定

医薬品適正使用についてのアンケート調査（薬剤師向け）

あなたのご協力をお願い申し上げます！

このアンケート調査は神奈川県補助を受けて、神奈川県薬剤師会が実施するものです。アンケートの回答は統計的に処理しますので、あなたの個人情報が漏れることはありません。また、アンケート調査結果は今後より良い医薬品の使用や健康情報の提供を行うときの参考にするとともに、学会などで発表して社会のために役立てます。

どうぞご安心の上、このアンケート調査にご協力下さるようお願い致します。

★ ご回答はとくにことわりのあるもの以外、最もよくあてはまるもの1つに○印をつけて下さい。

Q1. あなたの性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性

Q2: あなたの年齢を教えてください。

1. 23～39歳
2. 40～59歳
3. 60歳代
4. 70歳以上

Q3: 薬剤師としての実務経験年数について当てはまるものに○をつけてください。

1. 0～5年
2. 6～10年
3. 11～15年
4. 16～20年
5. 21～25年
6. 26～29年
7. 30年以上

Q4. 現在経営・勤務している薬局の形態について教えてください。

1. 薬局経営者 ⇒Q5へお進みください。
2. 薬局勤務薬剤師 ⇒Q5へお進みください。
3. 病院薬剤師 ⇒Q11へお進みください。
4. その他勤務薬剤師⇒Q17へお進みください。
5. 無職⇒Q17へお進みください。

★★★次ページの質問にもお答えください★★★

【薬局薬剤師の方のみお答えください。】

Q5. 漢方薬の販売を行っていますか？

1. 行っている
2. 行っていない⇒Q12へお進みください。

Q6. 漢方薬を販売する場合、どのように販売していますか

1. 対面販売(患者さん等から症状を聞き、薬剤師が漢方薬を選んでいる)
2. 情報提供(店内に症状と漢方薬の例を出して患者さん等を選んでもらう)
3. 自由に選択(患者さん等が自分に合った漢方薬を取れるように陳列している)
4. その他 ()

Q7. あなたが漢方薬を販売する場合、患者さんからお薬手帳の情報を入手していますか

1. 必ず見せてもらって、入手する

販売した漢方薬の記録をお薬手帳に〔記録している・記録していない〕

(該当する方に○印)

2. 時々見せてもらって、入手する

みせてもらった際、販売した漢方薬の記録をお薬手帳に〔記録している・記録していない〕

(該当する方に○印)

3. 入手していない

4. その他 ()

Q8. あなたが漢方薬を販売する場合、処方せん薬との相互作用を確認していますか

1. 必ず確認する
2. 時々確認する
3. 確認していない
4. その他 ()

Q9. OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、患者に対して副作用をどの程度伝えますか。

1. 大部分を伝える
2. 半分程度伝える
3. ほとんど伝えない

Q10. OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、副作用発生時の対処法について伝えていますか。

1. 伝えている
 2. 伝えていない
 3. 漢方薬の種類による
- ⇒Q12にお進みください。

★★★次ページの質問にもお答えください★★★

【病院薬剤師の方のみお答えください。】

Q11. あなたの病院に漢方の専門医がいますか。

1. いる
2. いない

⇒Q12にお進みください。

【共通】

Q12. 日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師」の認定もしくはそれ以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けた薬剤師が職場にいますか？

1. いる
2. いない

Q13. 漢方薬のきざみを取り扱っていますか？

1. 取り扱っている
2. 取り扱っていない
3. その他()

Q14. 処方せんにおいて漢方薬が処方された場合、薬剤師の立場で問診などを行い、処方の適正（症の合致）について判断していますか

1. 判断している
2. 判断していない

Q15. Q14で『1. 判断している』とお答えになった方へ：

医師の発行した処方が、患者の症状と合っていない場合、医師に問い合わせを行いますか。

1. 問い合わせをする
2. 問い合わせしない

Q16. Q15で『1. 問い合わせをする』とお答えになった方へ：

医師に問い合わせをおこなった結果、処方変更されましたか。

1. 処方変更した
2. 処方変更しなかった（その理由： ）

Q17. あなたは、日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」の認定薬剤師ですか？

1. はい
2. いいえ
3. 認定をうけるための、勉強中

Q18. Q17以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けていますか？

1. はい （認定機関名： ）
2. いいえ

★★★次ページの質問にもお答えください★★★

1. 思う 2. どちらともいえない 3. 思わない

1. メーカーや卸が出している情報誌・パンフレット

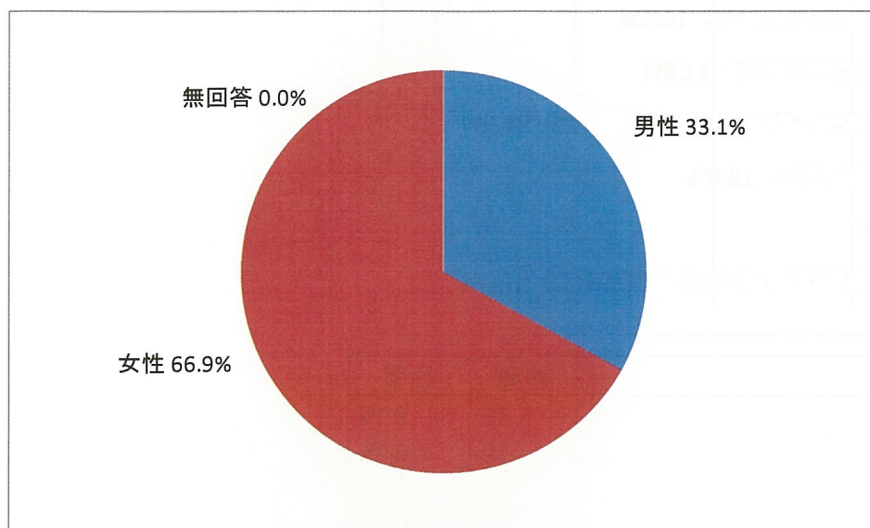
- Q21. 漢方薬の学習・情報収集方法として、今後期待するもの、また増やしたいものはどれですか。
 あてはまるものを全てお選びください。(複数回答可)

- アンケートにご協力いただき、どうもありがとうございました！

医薬品適性使用についてのアンケート調査結果報告

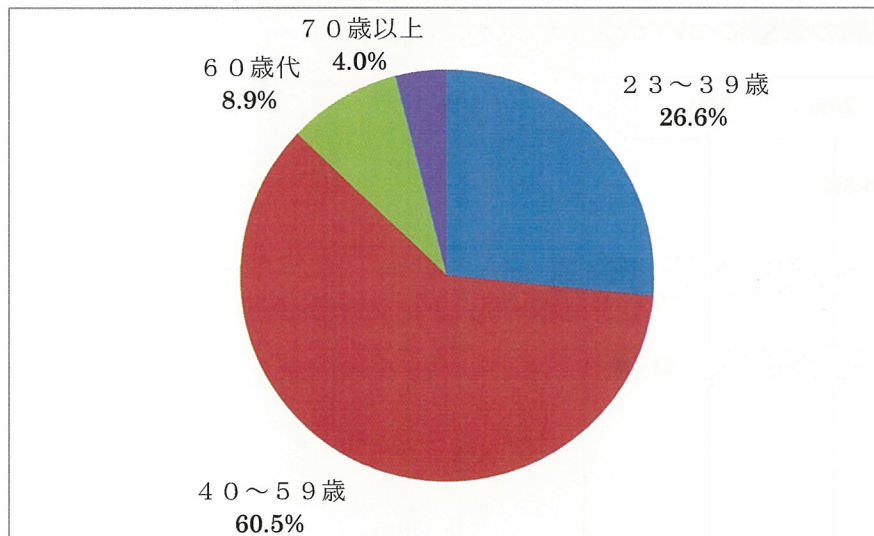
【調査結果】

Q1. あなたの性別を教えてください。



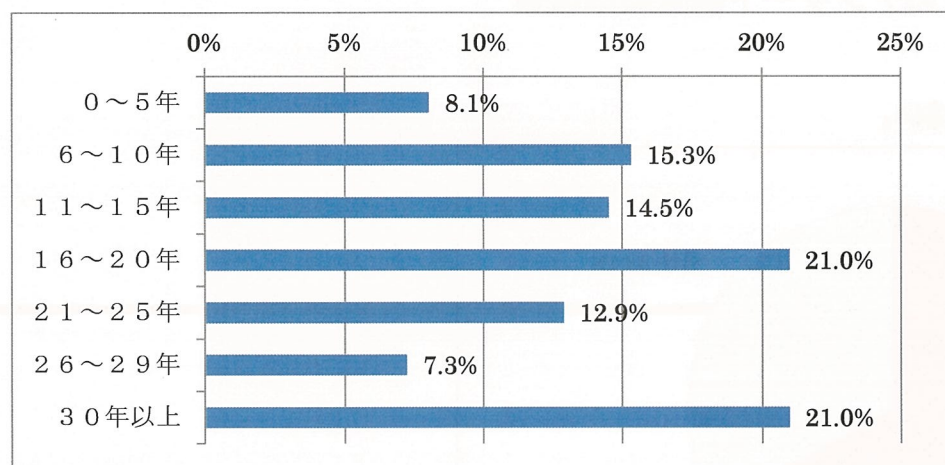
No.	カテゴリ	件数	比率
1	男性	41	33.1%
2	女性	83	66.9%
	無回答	0	0.0%
有効回答者数		124	100.0%

Q2. あなたの年齢を教えてください。



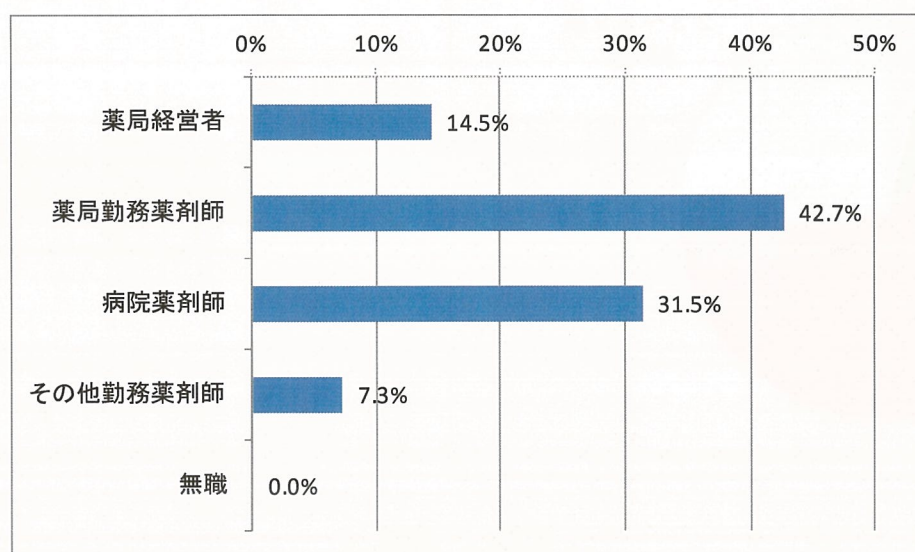
No.	カテゴリ	件数	比率
1	23～39歳	33	26.6%
2	40～59歳	75	60.5%
3	60歳代	11	8.9%
4	70歳以上	5	4.0%
	無回答	0	0.0%
有効回答者数		124	100.0%

Q 3 : 薬剤師としての実務経験年数について当てはまるものに○をつけてください。



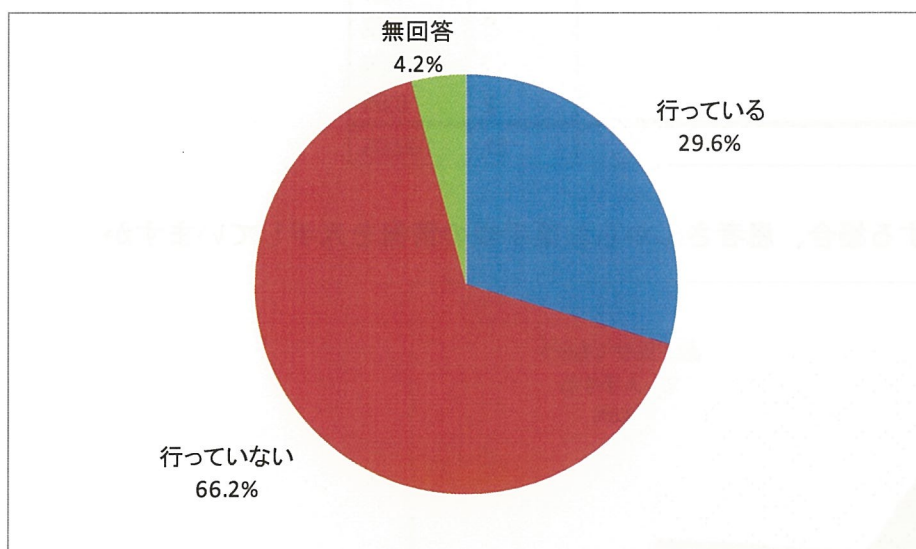
No.	カテゴリ	件数	比率
1	0～5年	10	8.1%
2	6～10年	19	15.3%
3	11～15年	18	14.5%
4	16～20年	26	21.0%
5	21～25年	16	12.9%
6	26～29年	9	7.3%
7	30年以上	26	21.0%
	無回答	0	0.0%
有効回答者数		124	100.0%

Q 4 . 現在経営・勤務している薬局の形態について教えてください。



No.	カテゴリ	件数	比率
1	薬局経営者	18	14.5%
2	薬局勤務薬剤師	53	42.7%
3	病院薬剤師	39	31.5%
4	その他勤務薬剤師	9	7.3%
5	無職	0	0.0%
	無回答	5	4.0%
有効回答者数		124	100.0%

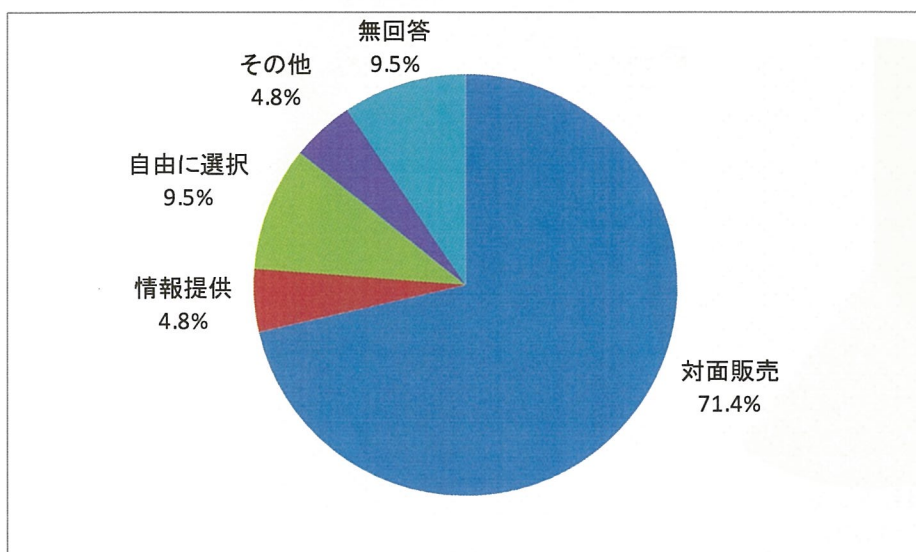
Q 5. 漢方薬の販売を行っていますか？



No.	カテゴリ	件数	比率
1	行っている	21	29.6%
2	行っていない	47	66.2%
	無回答	3	4.2%
有効回答者数		71	100.0%

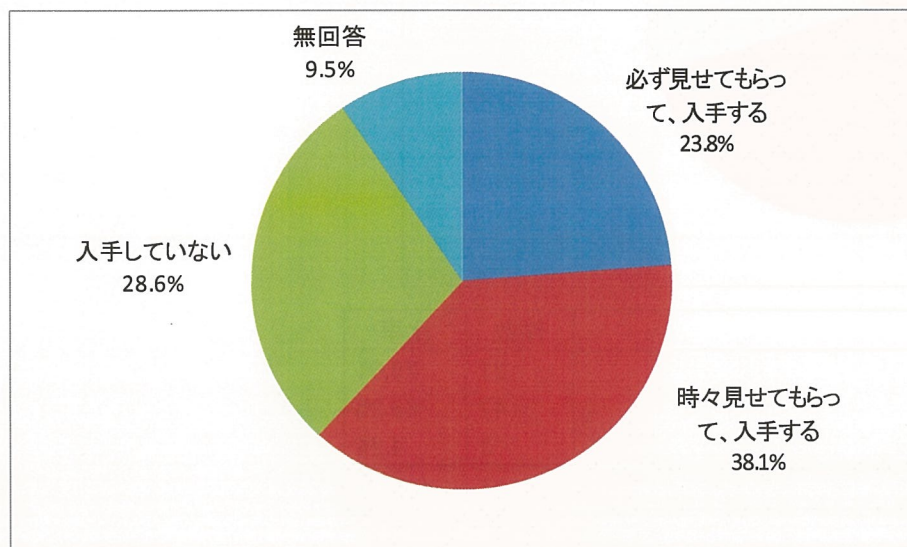
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	71	14	47	10
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
行っている	件数	21	4	13	4
	比率	29.6%	28.6%	27.7%	40.0%
行っていない	件数	47	9	32	6
	比率	66.2%	64.3%	68.1%	60.0%
無回答	件数	3	1	2	0
	比率	4.2%	7.1%	4.3%	0.0%

Q 6. 漢方薬を販売する場合、どのように販売していますか



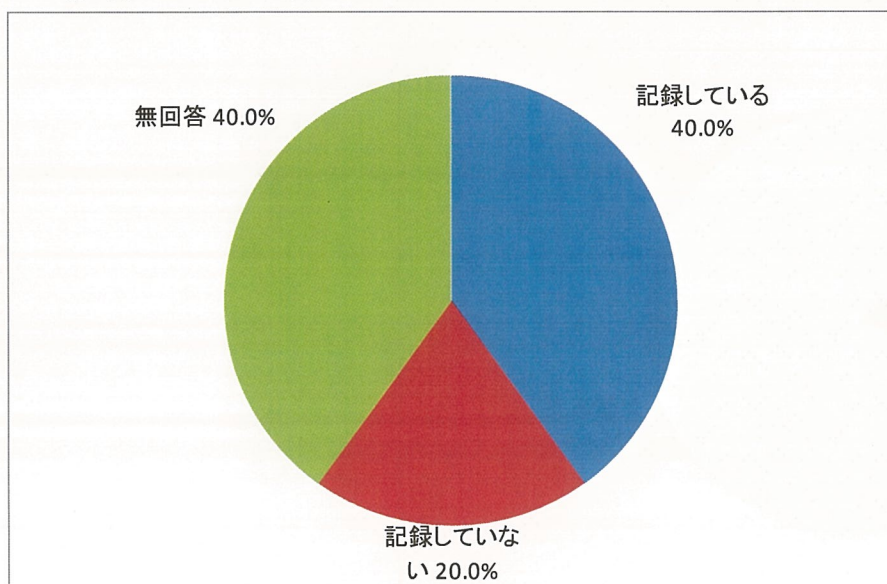
No.	カテゴリ	件数	比率
1	対面販売	15	71.4%
2	情報提供	1	4.8%
3	自由に選択	2	9.5%
4	その他	1	4.8%
	無回答	2	9.5%
	有効回答者数	21	100.0%

Q 7. あなたが漢方薬を販売する場合、患者さんからお薬手帳の情報を入手していますか



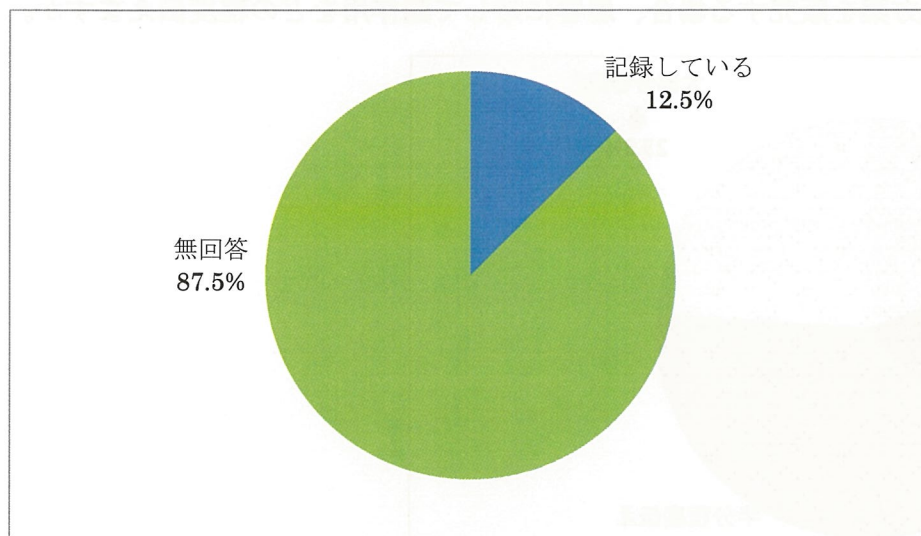
No.	カテゴリ	件数	比率
1	必ず見せてもらって、入手する	5	23.8%
2	時々見せてもらって、入手する	8	38.1%
3	入手していない	6	28.6%
4	その他	0	0.0%
	無回答	2	9.5%
	有効回答者数	21	100.0%

Q7. 「1必ず見せてもらって入手する」のうち、販売した漢方薬の記録をお薬手帳に
[記録している・記録していない]



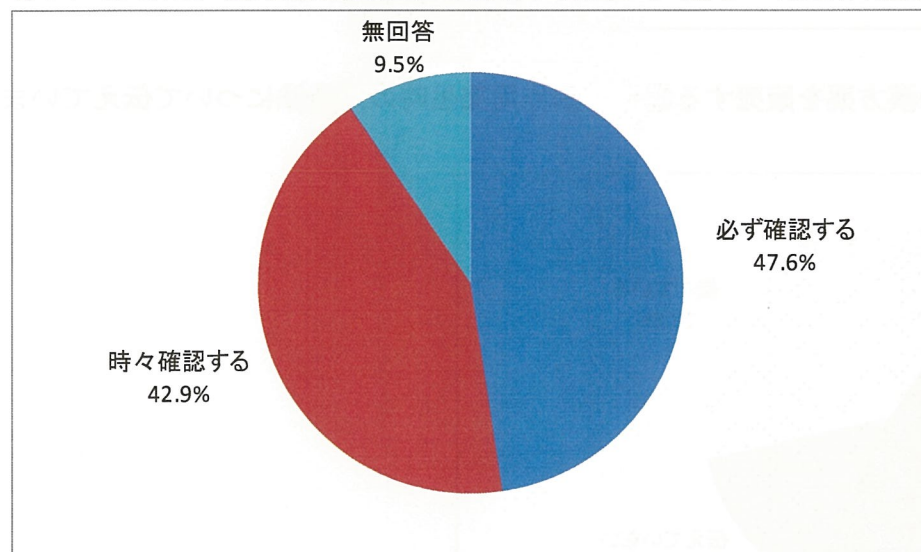
No.	カテゴリ	件数	比率
1	記録している	2	40.0%
2	記録していない	1	20.0%
	無回答	2	40.0%
	有効回答者数	5	100.0%

Q7. 「2. 時々見せてもらって、入手する」のうち販売した漢方薬の記録をお薬手帳に
[記録している・記録していない]



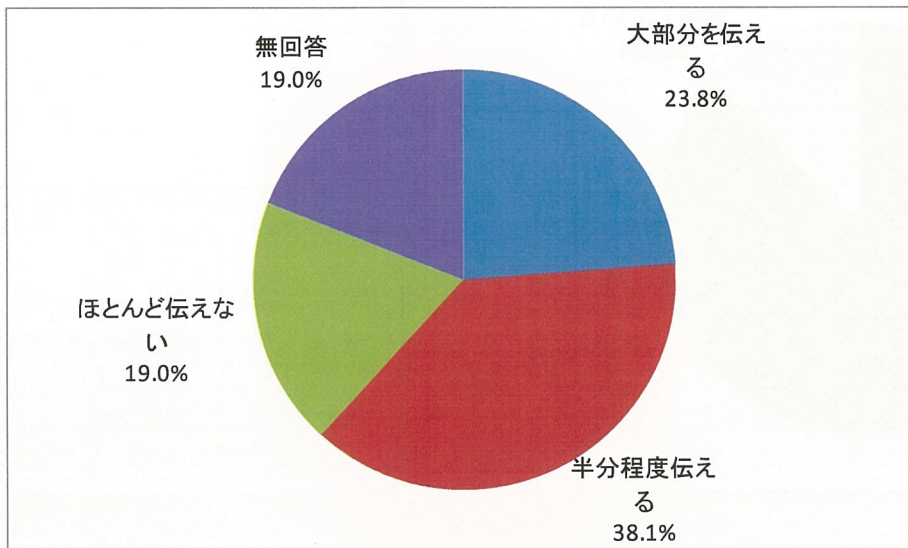
No.	カテゴリ	件数	比率
1	記録している	1	12.5%
2	記録していない	0	0.0%
	無回答	7	87.5%
	有効回答者数	8	100.0%

Q 8. あなたが漢方薬を販売する場合、処方せん薬との相互作用を確認していますか



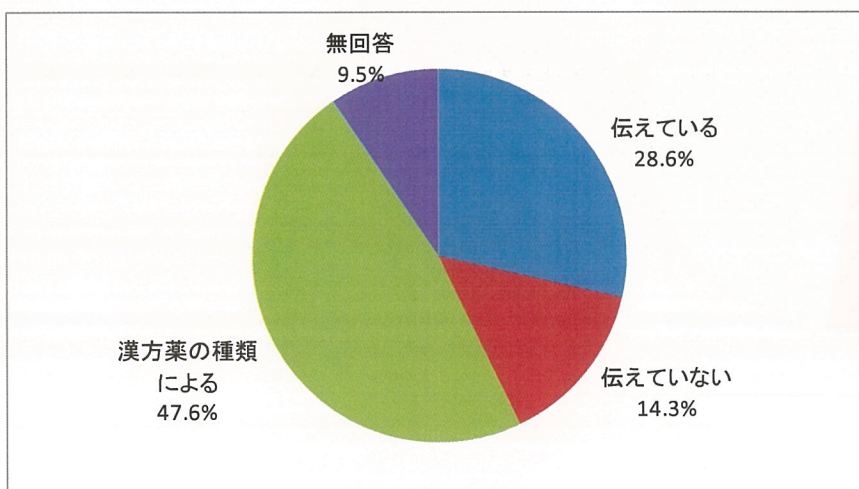
No.	カテゴリ	件数	比率
1	必ず確認する	10	47.6%
2	時々確認する	9	42.9%
3	確認していない	0	0.0%
4	その他	0	0.0%
	無回答	2	9.5%
	有効回答者数	21	100.0%

Q 9. OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、患者に対して副作用をどの程度伝えますか。



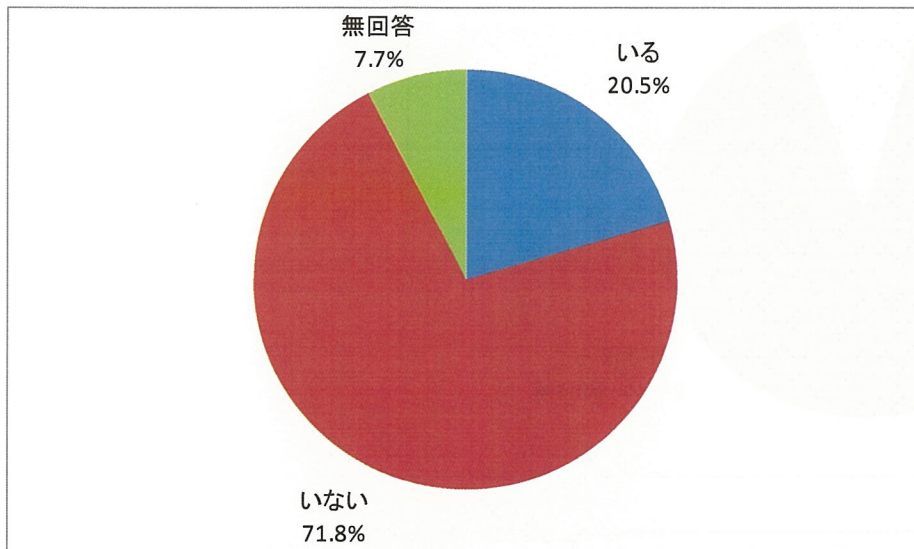
No.	カテゴリ	件数	比率
1	大部分を伝える	5	23.8%
2	半分程度伝える	8	38.1%
3	ほとんど伝えない	4	19.0%
	無回答	4	19.0%
	有効回答者数	21	100.0%

Q 10. OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、副作用発生時の対処法について伝えていきますか。



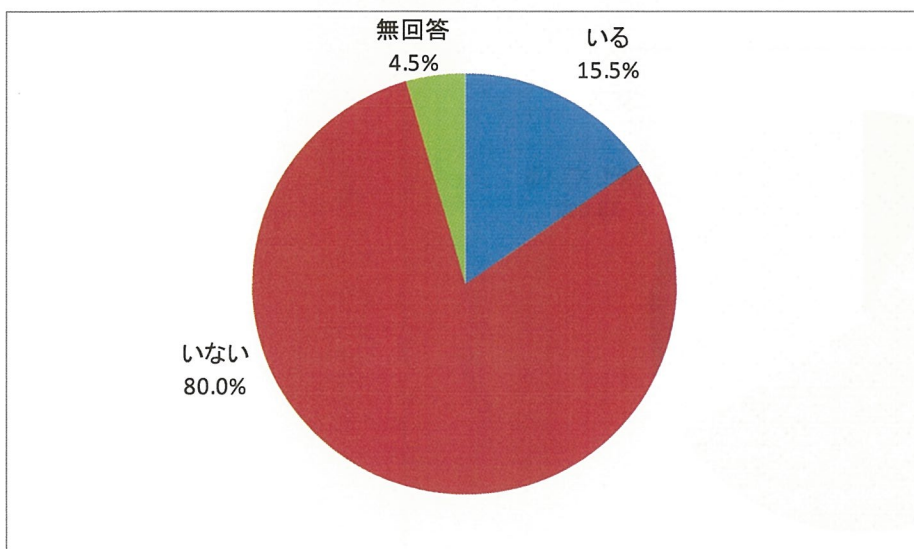
No.	カテゴリ	件数	比率
1	伝えている	6	28.6%
2	伝えていない	3	14.3%
3	漢方薬の種類による	10	47.6%
	無回答	2	9.5%
	有効回答者数	21	100.0%

Q 1 1. あなたの病院に漢方の専門医がいますか。



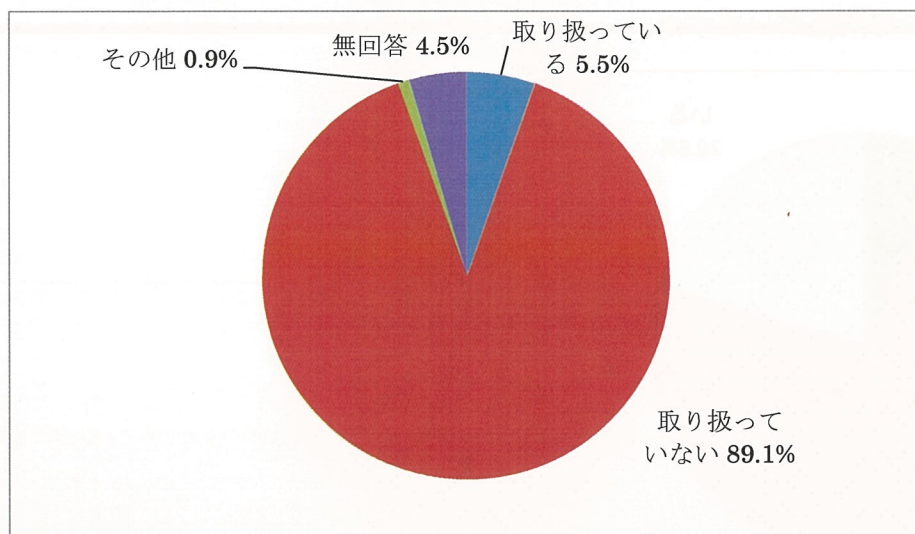
No.	カテゴリ	件数	比率
1	いる	8	20.5%
2	いない	28	71.8%
	無回答	3	7.7%
	有効回答者数	39	100.0%

Q 1 2. 日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師」の認定もしくはそれ以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けた薬剤師が職場にいますか？



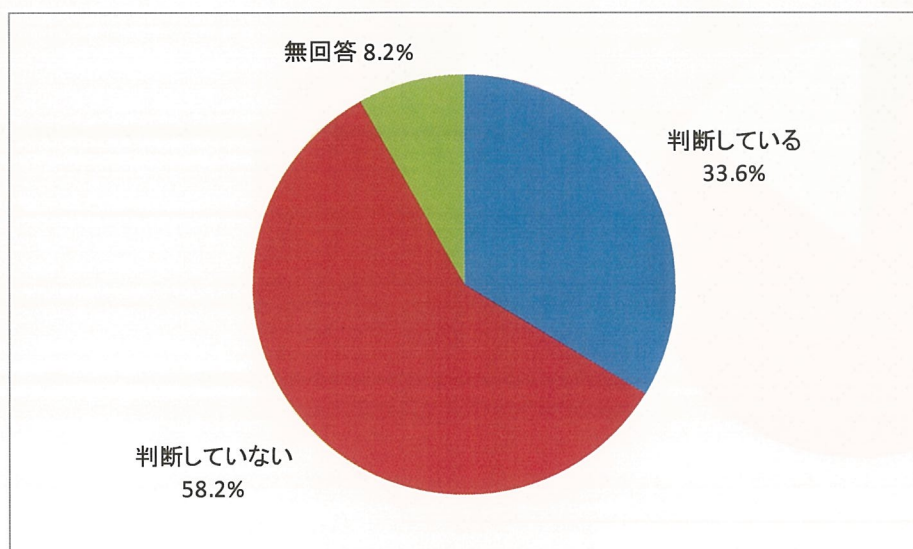
No.	カテゴリ	件数	比率
1	いる	17	15.5%
2	いない	88	80.0%
	無回答	5	4.5%
	有効回答者数	110	100.0%

Q 1 3. 漢方薬のきざみを取り扱っていますか？



No.	カテゴリ	件数	比率
1	取り扱っている	6	5.5%
2	取り扱っていない	98	89.1%
3	その他	1	0.9%
	無回答	5	4.5%
	有効回答者数	110	100.0%

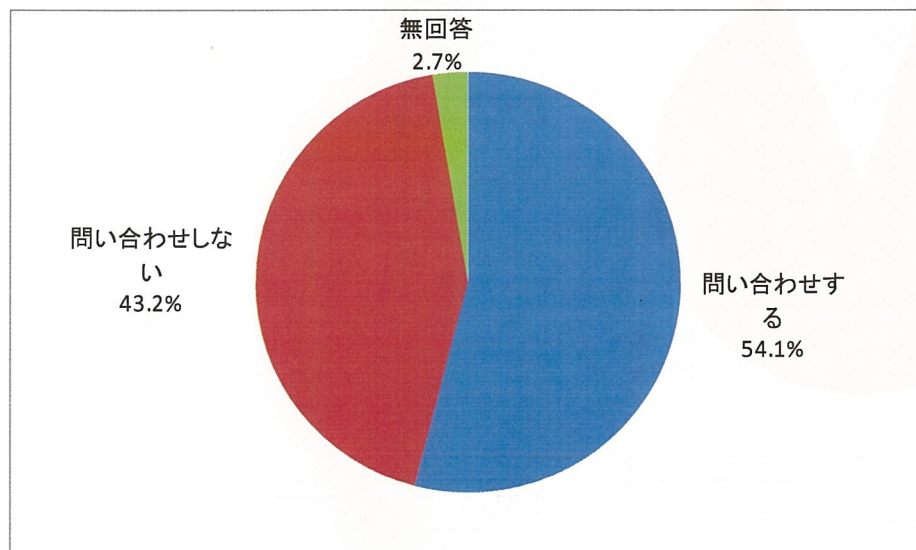
Q 1 4. 処方せんにおいて漢方薬が処方された場合、薬剤師の立場で問診などを行い、処方の適正（症の合致）について判断していますか



No.	カテゴリ	件数	比率
1	判断している	37	33.6%
2	判断していない	64	58.2%
	無回答	9	8.2%
	有効回答者数	110	100.0%

Q15. Q14で『1. 判断している』とお答えになった方へ：

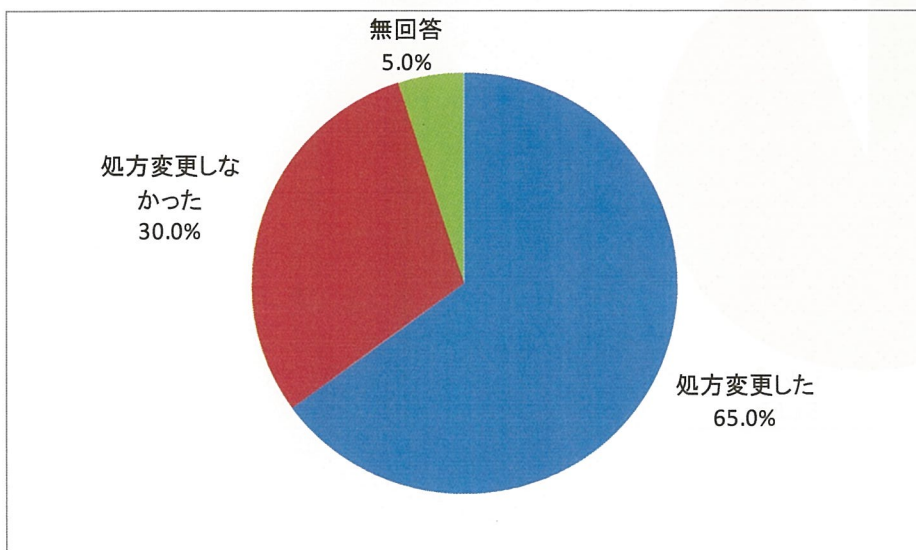
医師の発行した処方箋が、患者の症状と合っていない場合、医師に問い合わせを行いますか。



No.	カテゴリ	件数	比率
1	問い合わせする	20	54.1%
2	問い合わせしない	16	43.2%
	無回答	1	2.7%
	有効回答者数	37	100.0%

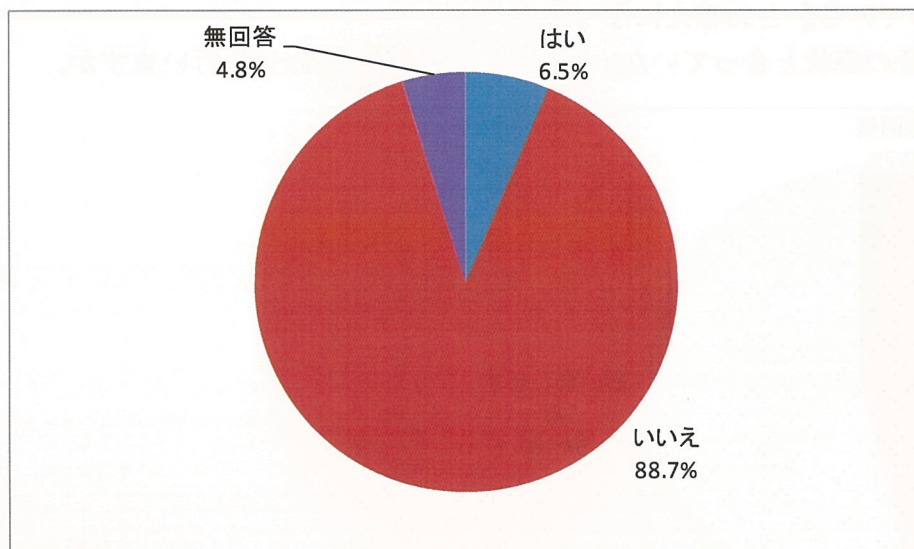
Q16. Q15で『1. 問い合わせしている』とお答えになった方へ：

医師に問い合わせをおこなった結果、処方変更されましたか。



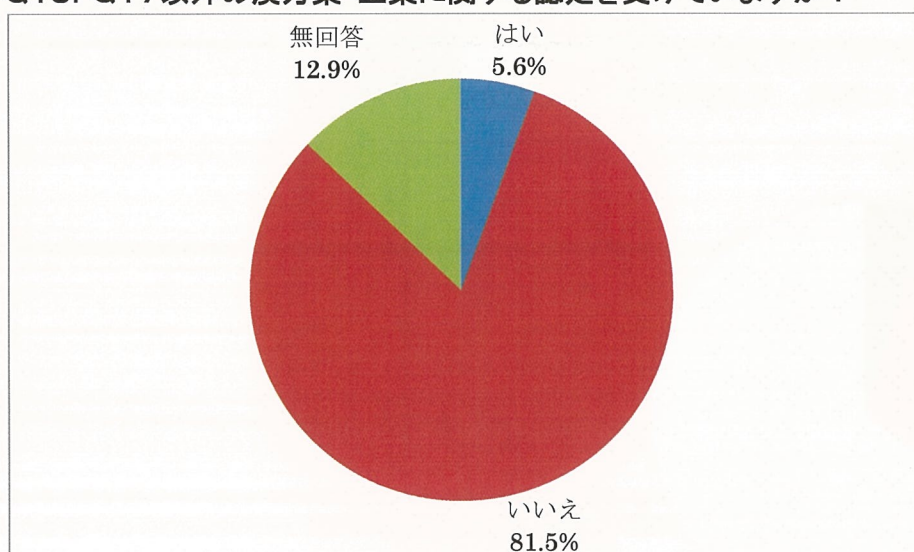
No.	カテゴリ	件数	比率
1	処方変更した	13	65.0%
2	処方変更しなかった	6	30.0%
	無回答	1	5.0%
	有効回答者数	20	100.0%

Q 1 7 . あなたは、日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」の認定薬剤師ですか？



No.	カテゴリ	件数	比率
1	はい	8	6.5%
2	いいえ	110	88.7%
3	認定を受けるための勉強中	0	0.0%
	無回答	6	4.8%
	有効回答者数	124	100.0%

Q18. Q17以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けていますか？

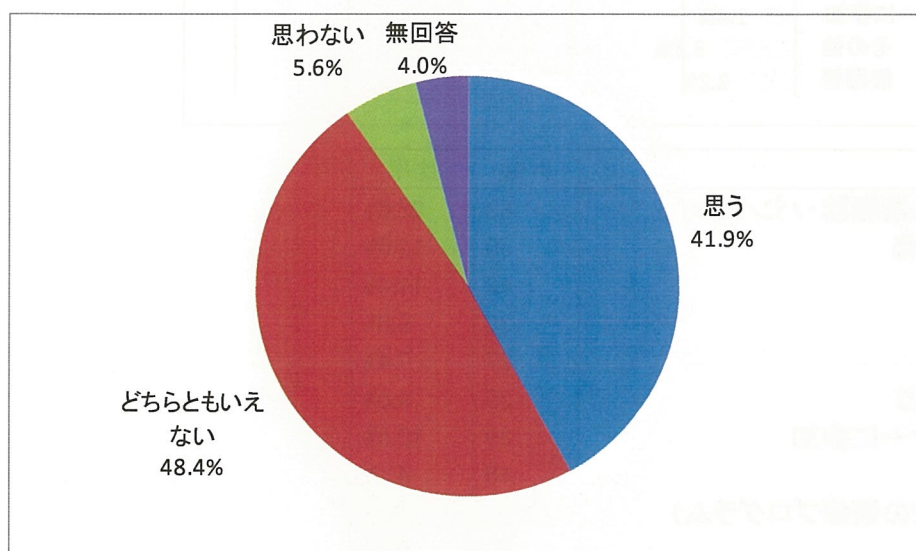


No.	カテゴリ	件数	比率
1	はい	7	5.6%
2	いいえ	101	81.5%
	無回答	16	12.9%
	有効回答者数	124	100.0%

はいの回答の認定機関名：

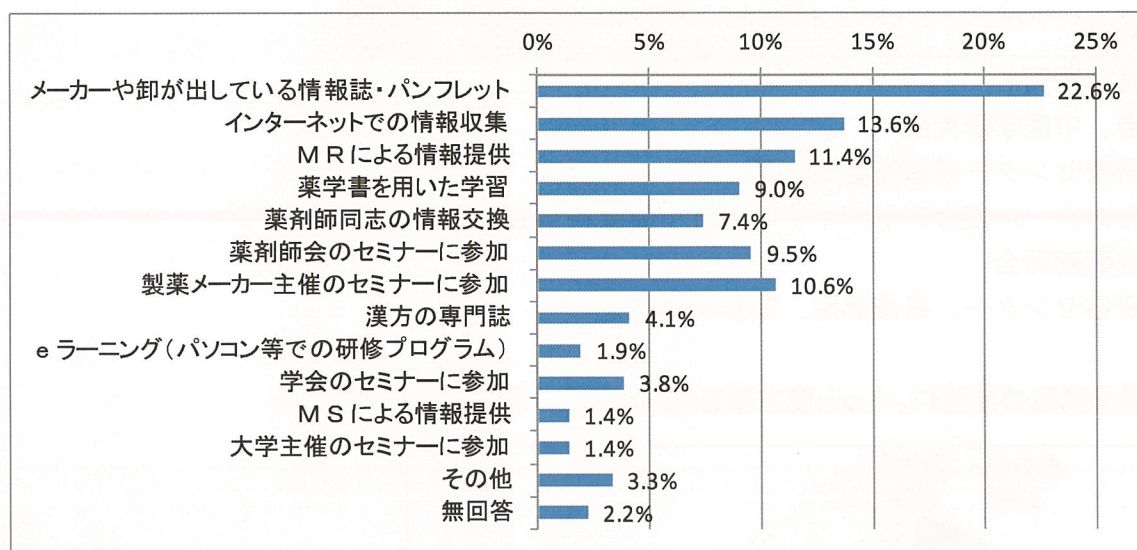
- ・日本漢方協会、中医学研究会
- ・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師
- ・薬日本堂漢方スクール漢方アドバイザー・日中健康科学会認定漢方アドバイザー
- ・神奈川県病院薬剤師会
- ・日本薬剤師研修センター、研修認定、実務実習認定

Q19. 医療の場で病気の治療に、もっと漢方薬を取り入れるべきだと思いますか？



No.	カテゴリ	件数	比率
1	思う	52	41.9%
2	どちらともいえない	60	48.4%
3	思わない	7	5.6%
	無回答	5	4.0%

Q20. 漢方薬について、あなたはどのように学習・情報収集をしていますか。過去1年以内に実施したことについて全てお選びください。(複数回答可)

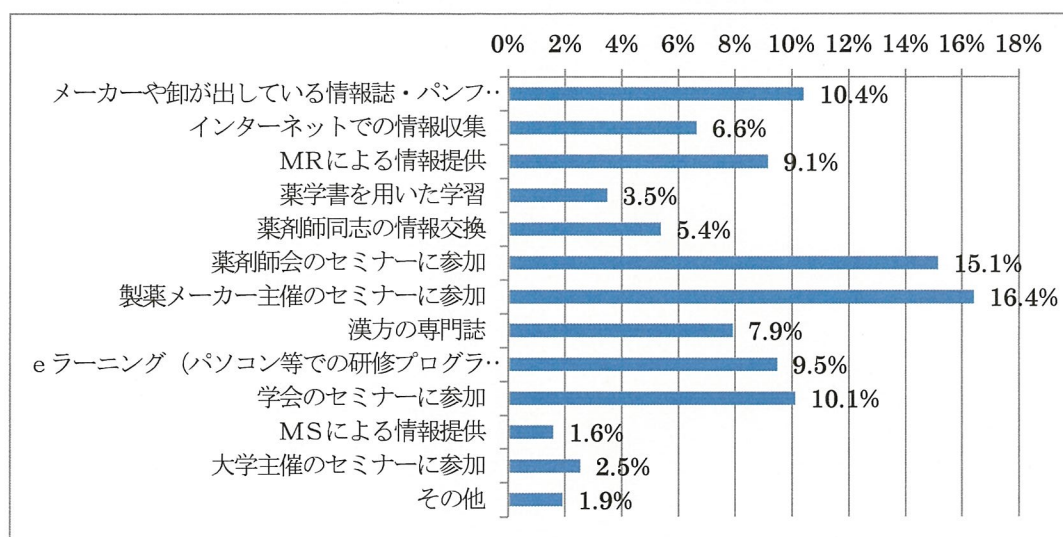


No.	カテゴリ	件数	比率
1	メーカーや卸が出している情報誌・パンフレット	83	22.6%
2	インターネットでの情報収集	50	13.6%
3	MRによる情報提供	42	11.4%
4	薬学書を用いた学習	33	9.0%
5	薬剤師同志の情報交換	27	7.4%
6	薬剤師会のセミナーに参加	35	9.5%
7	製薬メーカー主催のセミナーに参加	39	10.6%
8	漢方の専門誌	15	4.1%
9	eラーニング(パソコン等での研修プログラム)	7	1.9%
10	学会のセミナーに参加	14	3.8%
11	MSによる情報提供	5	1.4%
12	大学主催のセミナーに参加	5	1.4%
13	その他	12	3.3%
合計		367	
有効回答者数			

その他の回答

- ・添付文書
- ・研修会（定期的）に毎月参加
- ・漢方医とメーカー共催のセミナー
- ・Drより教えてもらう
- ・くすりの日本同などでやっているもの
- ・ハンドブック
- ・独自の研修会での講演
- ・HP主催セミナー参加
- ・日本漢方協会の講座、日本東洋医学会への参加など

Q 2 1. 漢方薬の学習・情報収集方法として、今後期待するもの、また増やしたいものはどれですか。あてはまるものを全てお選びください。(複数回答可)



No.	カテゴリ	件数	比率
1	メーカーや卸が出している情報誌・パンフレット	33	10.5%
2	インターネットでの情報収集	21	6.7%
3	MRによる情報提供	29	9.3%
4	薬学書を用いた学習	11	3.5%
5	薬剤師同志の情報交換	17	5.4%
6	薬剤師会のセミナーに参加	48	15.3%
7	製薬メーカー主催のセミナーに参加	52	16.6%
8	漢方の専門誌	25	8.0%
9	eラーニング(パソコン等での研修プログラム)	30	9.6%
10	学会のセミナーに参加	32	10.2%
11	MSによる情報提供	5	1.6%
12	大学主催のセミナーに参加	8	2.6%
13	その他	1	0.3%
合計		313	
有効回答者数			

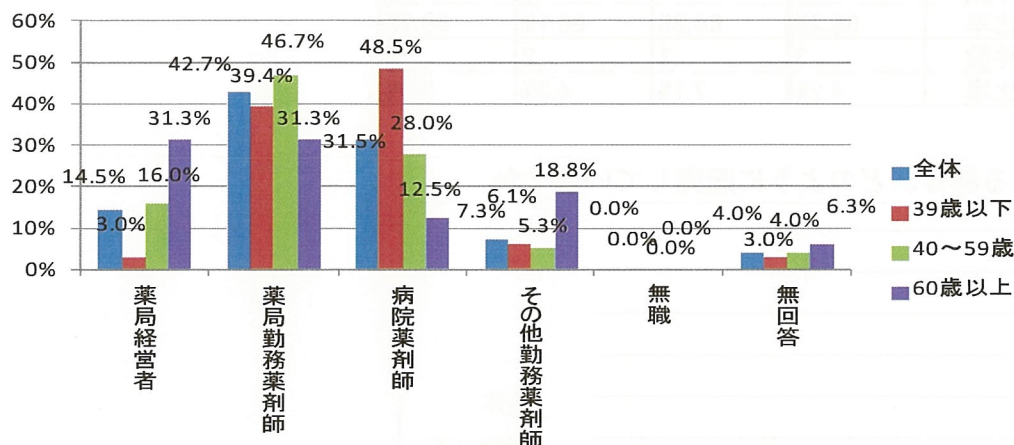
その他の回答

- ・横浜付近での勉強会がほとんどない
- ・Drの勉強会
- ・植物学を勉強中。ハーブ、アロマセラピーなど。また専門家が少なく薬学として関係ある分野
- ・漢方認定薬剤師の講習メニューの多様化を望みます
- ・HP主催セミナー参加
- ・各種学会や講座への参加

医薬品適性使用についてのアンケート調査結果 年齢別集計

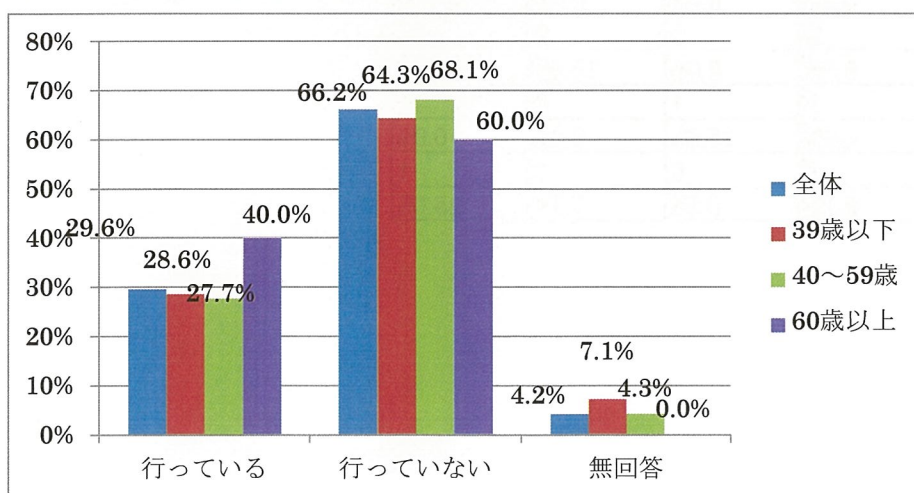
【調査結果】

Q 4. 現在経営・勤務している薬局の形態について教えてください。



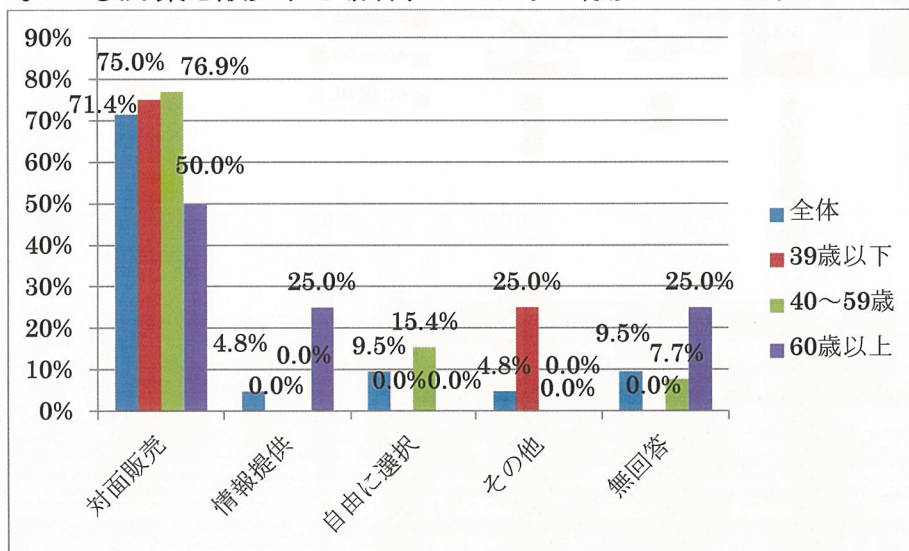
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	124	33	75	16
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
薬局経営者	件数	18	1	12	5
	比率	14.5%	3.0%	16.0%	31.3%
薬局勤務薬剤師	件数	53	13	35	5
	比率	42.7%	39.4%	46.7%	31.3%
病院薬剤師	件数	39	16	21	2
	比率	31.5%	48.5%	28.0%	12.5%
その他勤務薬剤師	件数	9	2	4	3
	比率	7.3%	6.1%	5.3%	18.8%
無職	件数	0	0	0	0
	比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	件数	5	1	3	1
	比率	4.0%	3.0%	4.0%	6.3%

Q 5. 漢方薬の販売を行っていますか？



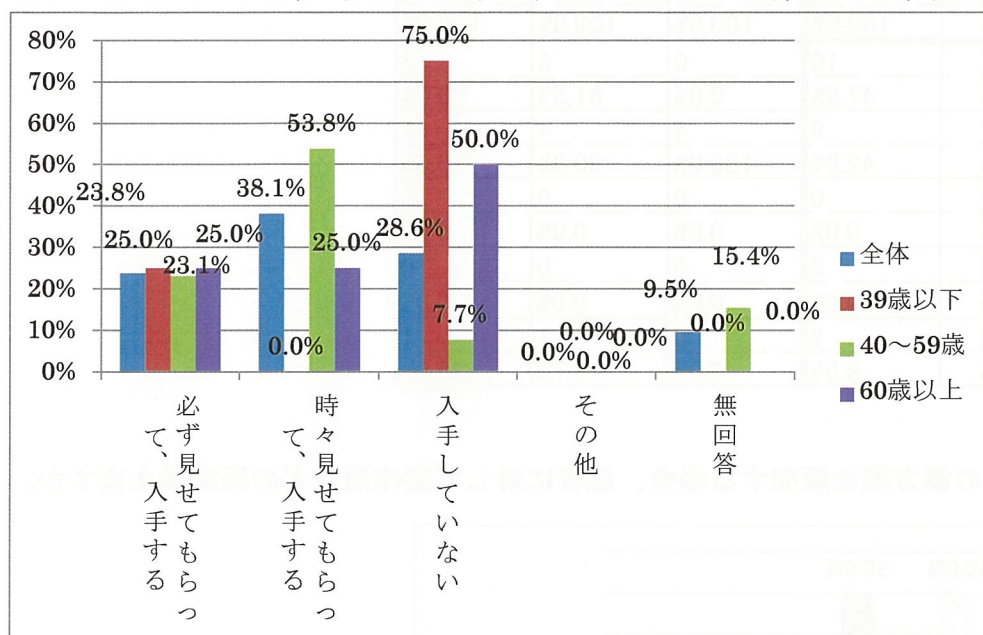
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	71	14	47	10
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
行っている	件数	21	4	13	4
	比率	29.6%	28.6%	27.7%	40.0%
行っていない	件数	47	9	32	6
	比率	66.2%	64.3%	68.1%	60.0%
無回答	件数	3	1	2	0
	比率	4.2%	7.1%	4.3%	0.0%

Q 6. 漢方薬を販売する場合、どのように販売していますか



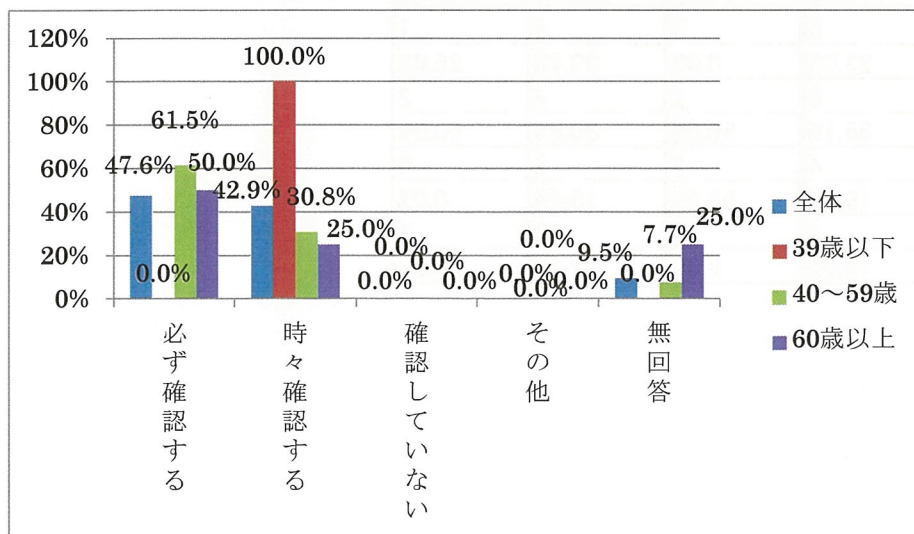
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	21	4	13	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
対面販売	件数	15	3	10	2
	比率	71.4%	75.0%	76.9%	50.0%
情報提供	件数	1	0	0	1
	比率	4.8%	0.0%	0.0%	25.0%
自由に選択	件数	2	0	2	0
	比率	9.5%	0.0%	15.4%	0.0%
その他	件数	1	1	0	0
	比率	4.8%	25.0%	0.0%	0.0%
無回答	件数	2	0	1	1
	比率	9.5%	0.0%	7.7%	25.0%

Q 7. あなたが漢方薬を販売する場合、患者さんからお薬手帳の情報を入手していますか



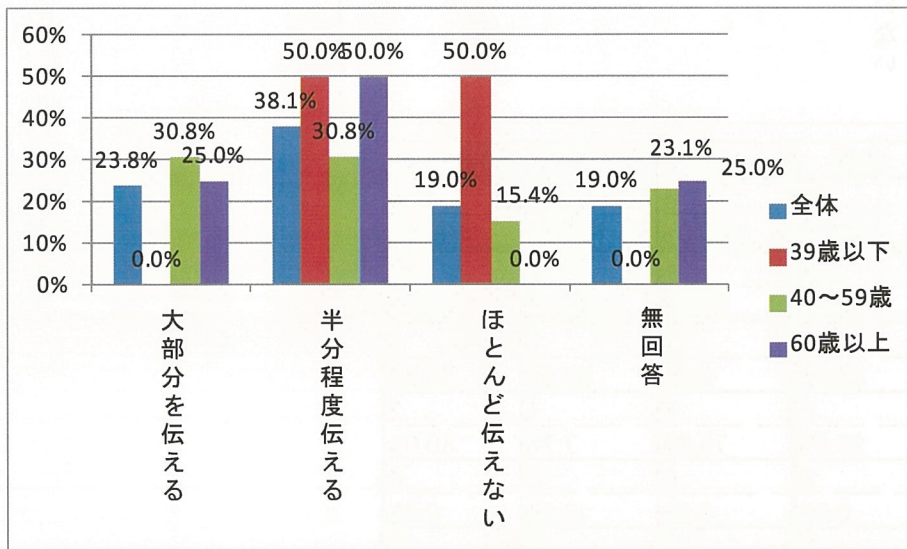
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	21	4	13	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
必ず見せてもらって、入手する	件数	5	1	3	1
	比率	23.8%	25.0%	23.1%	25.0%
時々見せてもらって、入手する	件数	8	0	7	1
	比率	38.1%	0.0%	53.8%	25.0%
入手していない	件数	6	3	1	2
	比率	28.6%	75.0%	7.7%	50.0%
その他	件数	0	0	0	0
	比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	件数	2	0	2	0
	比率	9.5%	0.0%	15.4%	0.0%

Q 8. あなたが漢方薬を販売する場合、処方せん薬との相互作用を確認していますか



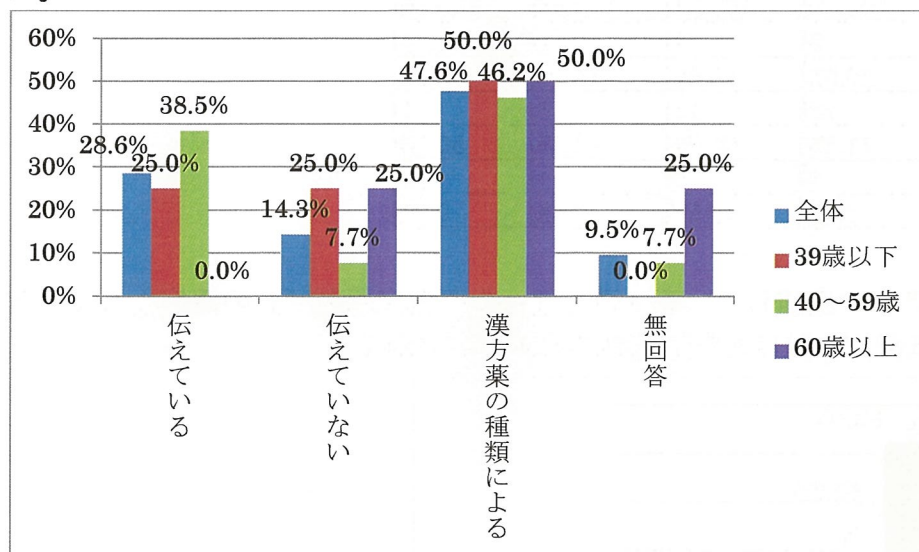
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	21	4	13	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
必ず確認する	件数	10	0	8	2
	比率	47.6%	0.0%	61.5%	50.0%
時々確認する	件数	9	4	4	1
	比率	42.9%	100.0%	30.8%	25.0%
確認していない	件数	0	0	0	0
	比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	件数	0	0	0	0
	比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	件数	2	0	1	1
	比率	9.5%	0.0%	7.7%	25.0%

Q 9. OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、患者に対して副作用をどの程度伝えますか。



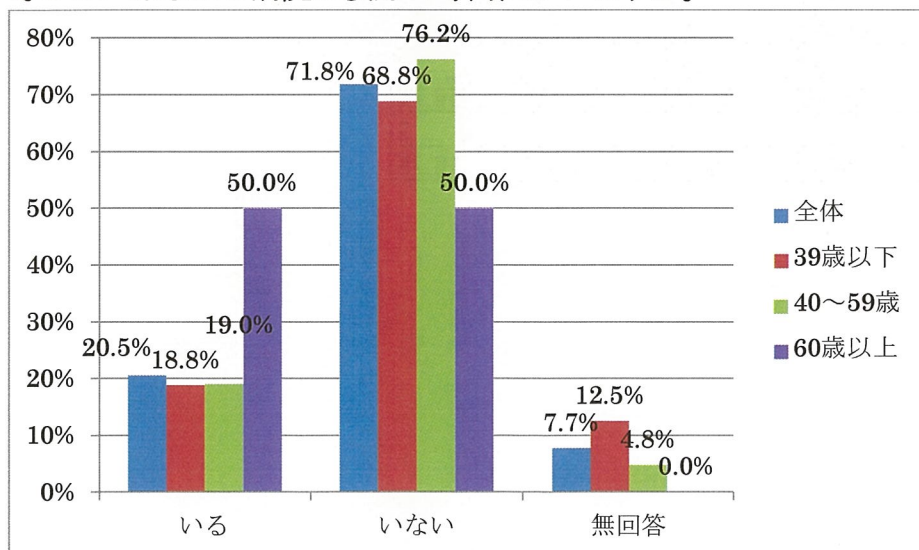
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	21	4	13	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
大部分を伝える	件数	5	0	4	1
	比率	23.8%	0.0%	30.8%	25.0%
半分程度伝える	件数	8	2	4	2
	比率	38.1%	50.0%	30.8%	50.0%
ほとんど伝えない	件数	4	2	2	0
	比率	19.0%	50.0%	15.4%	0.0%
無回答	件数	4	0	3	1
	比率	19.0%	0.0%	23.1%	25.0%

Q 1 0 . OTC 医薬品としての漢方薬を販売する場合、副作用発生時の対処法について伝えていますか。



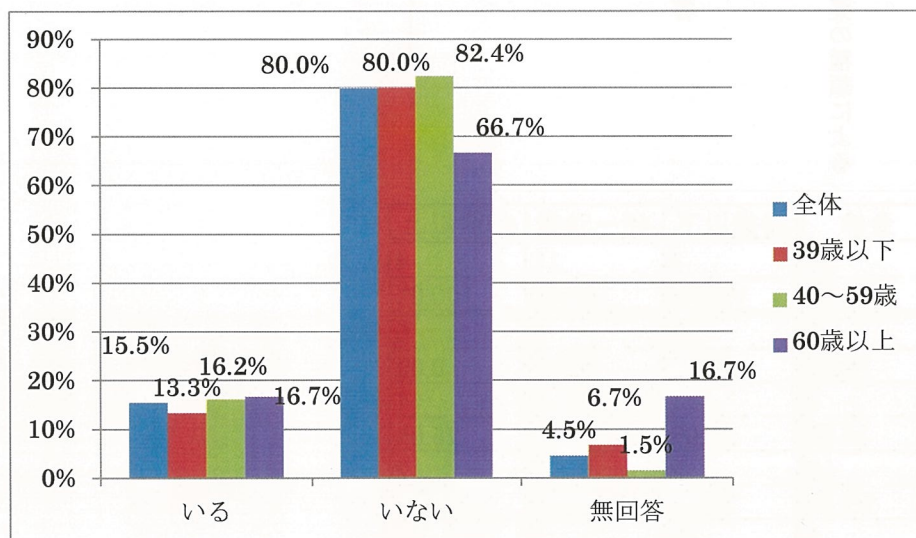
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	21	4	13	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
伝えている	件数	6	1	5	0
	比率	28.6%	25.0%	38.5%	0.0%
伝えていない	件数	3	1	1	1
	比率	14.3%	25.0%	7.7%	25.0%
漢方薬の種類による	件数	10	2	6	2
	比率	47.6%	50.0%	46.2%	50.0%
無回答	件数	2	0	1	1
	比率	9.5%	0.0%	7.7%	25.0%

Q 1 1 . あなたの病院に漢方の専門医がいますか。



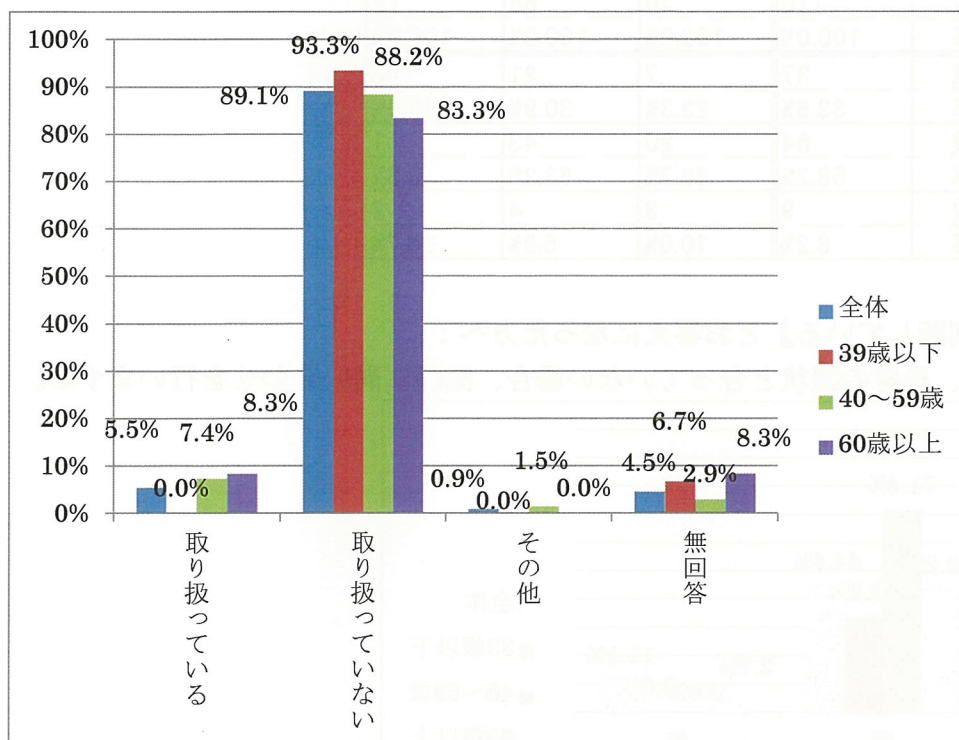
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	39	16	21	2
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いる	件数	8	3	4	1
	比率	20.5%	18.8%	19.0%	50.0%
いない	件数	28	11	16	1
	比率	71.8%	68.8%	76.2%	50.0%
無回答	件数	3	2	1	0
	比率	7.7%	12.5%	4.8%	0.0%

Q 1 2. 日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師」の認定もしくはそれ以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けた薬剤師が職場にいますか？



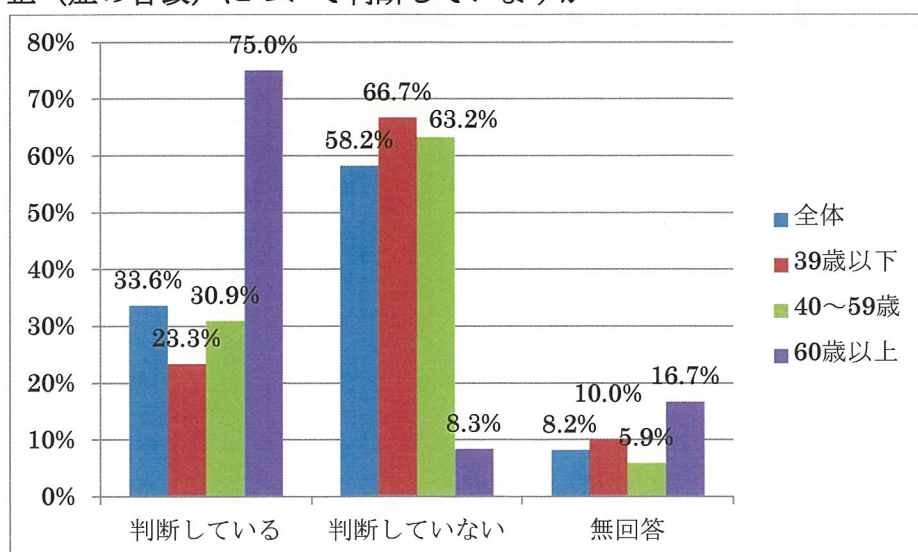
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	110	30	68	12
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いる	件数	17	4	11	2
	比率	15.5%	13.3%	16.2%	16.7%
いない	件数	88	24	56	8
	比率	80.0%	80.0%	82.4%	66.7%
無回答	件数	5	2	1	2
	比率	4.5%	6.7%	1.5%	16.7%

Q 1 3. 漢方薬のきざみを取り扱っていますか？



		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	110	30	68	12
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
取り扱っている	件数	6	0	5	1
	比率	5.5%	0.0%	7.4%	8.3%
取り扱っていない	件数	98	28	60	10
	比率	89.1%	93.3%	88.2%	83.3%
その他	件数	1	0	1	0
	比率	0.9%	0.0%	1.5%	0.0%
無回答	件数	5	2	2	1
	比率	4.5%	6.7%	2.9%	8.3%

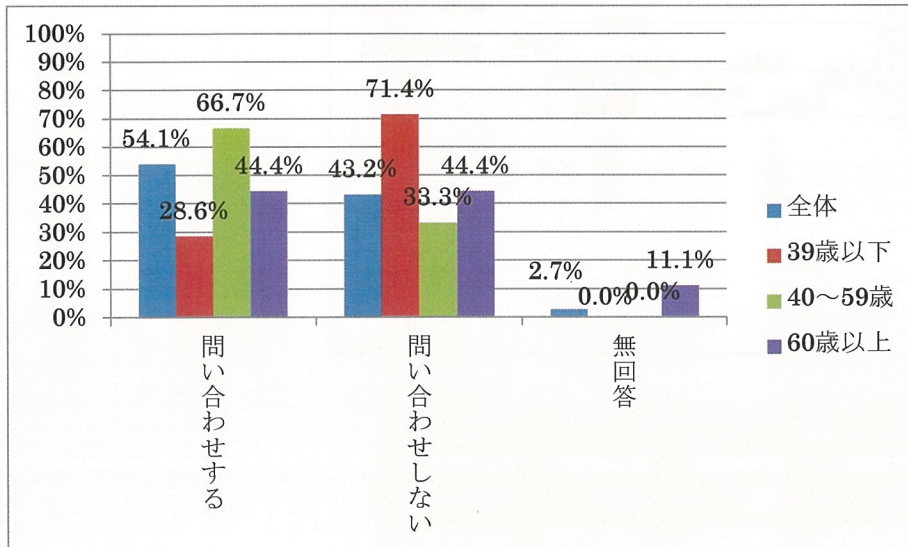
Q 1 4. 処方せんにおいて漢方薬が処方された場合、薬剤師の立場で問診などを行い、処方の適正（症の合致）について判断していますか



		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	110	30	68	12
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
判断している	件数	37	7	21	9
	比率	33.6%	23.3%	30.9%	75.0%
判断していない	件数	64	20	43	1
	比率	58.2%	66.7%	63.2%	8.3%
無回答	件数	9	3	4	2
	比率	8.2%	10.0%	5.9%	16.7%

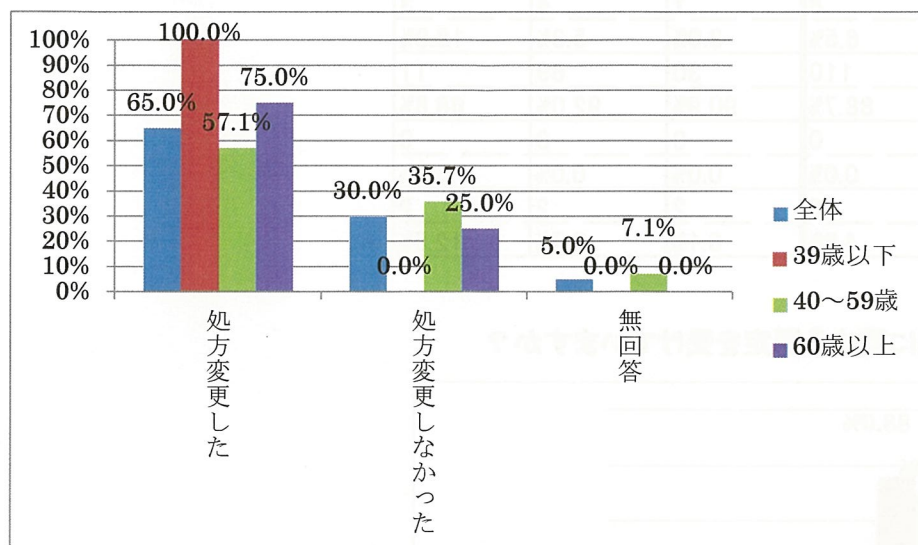
Q15. Q14で『1. 判断している』とお答えになった方へ：

医師の発行した処方箋が、患者の症状と合っていない場合、医師に問い合わせを行いますか。



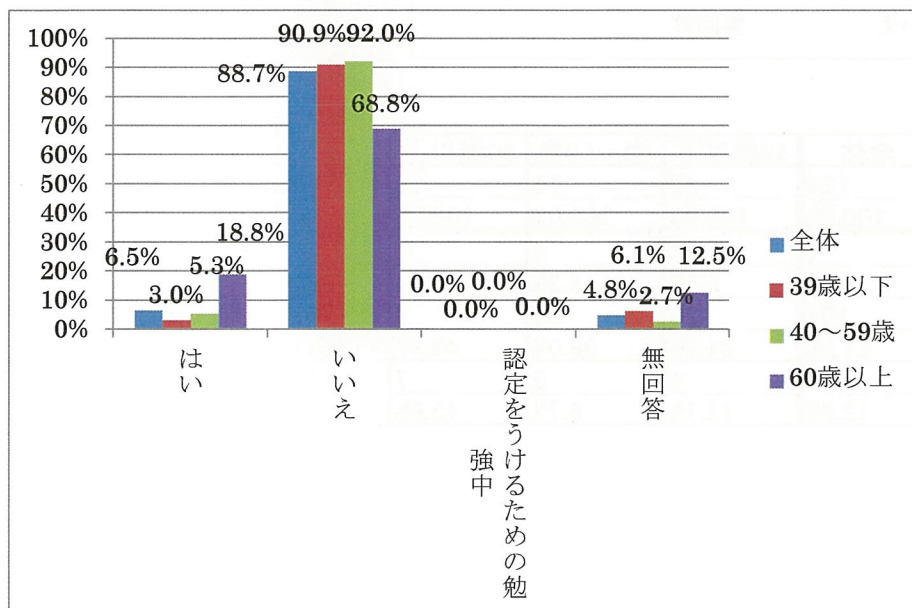
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	37	7	21	9
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
問い合わせする	件数	20	2	14	4
	比率	54.1%	28.6%	66.7%	44.4%
問い合わせしない	件数	16	5	7	4
	比率	43.2%	71.4%	33.3%	44.4%
無回答	件数	1	0	0	1
	比率	2.7%	0.0%	0.0%	11.1%

Q16. Q15で『1. 問い合わせしている』とお答えになった方へ：
医師に問い合わせをおこなった結果、処方変更されましたか。



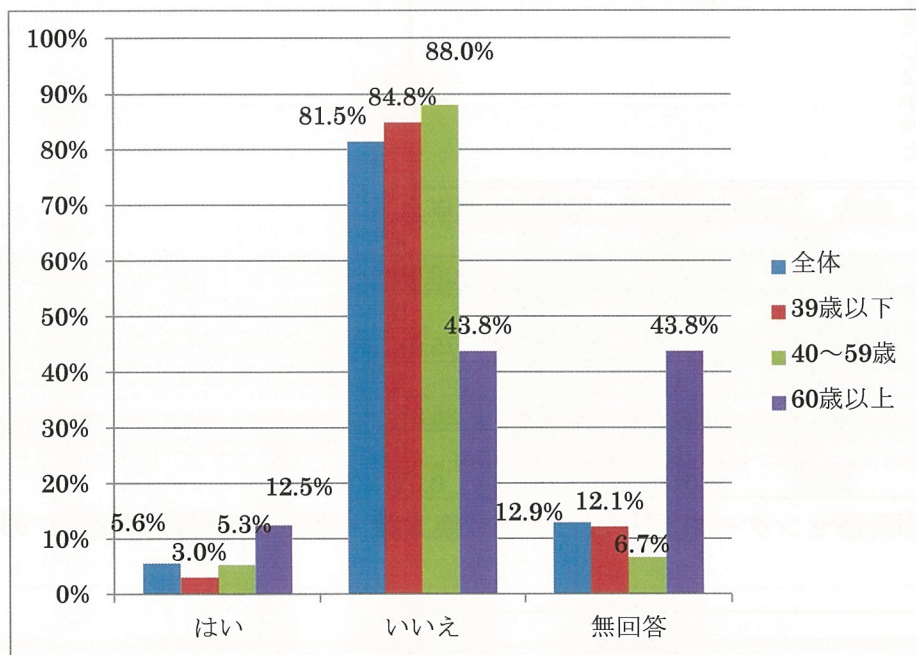
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	20	2	14	4
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
処方変更した	件数	13	2	8	3
	比率	65.0%	100.0%	57.1%	75.0%
処方変更しなかった	件数	6	0	5	1
	比率	30.0%	0.0%	35.7%	25.0%
無回答	件数	1	0	1	0
	比率	5.0%	0.0%	7.1%	0.0%

Q17. あなたは、日本薬剤師研修センターの実施している「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」の認定薬剤師ですか？



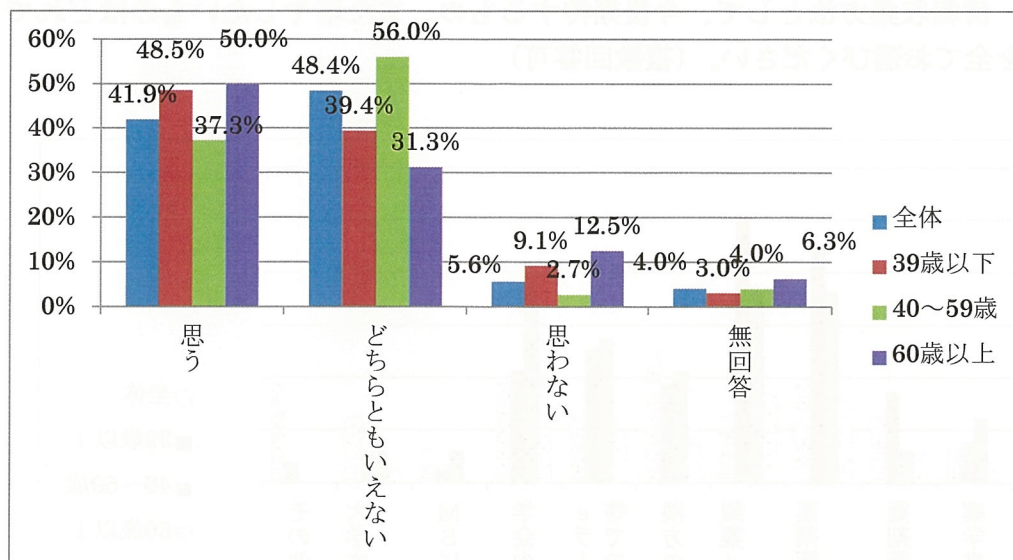
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	124	33	75	16
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
はい	件数	8	1	4	3
	比率	6.5%	3.0%	5.3%	18.8%
いいえ	件数	110	30	69	11
	比率	88.7%	90.9%	92.0%	68.8%
認定をうけるための勉強中	件数	0	0	0	0
	比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	件数	6	2	2	2
	比率	4.8%	6.1%	2.7%	12.5%

Q18. Q17以外の漢方薬・生薬に関する認定を受けていますか？



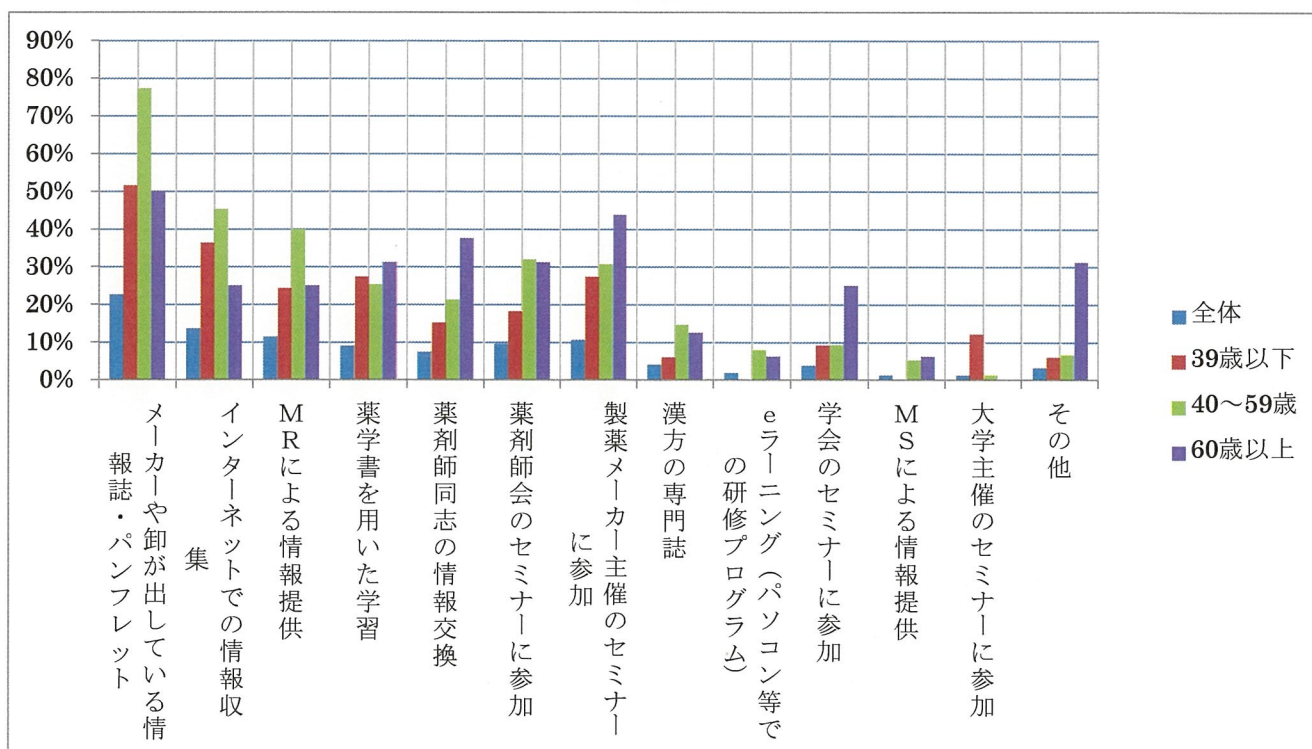
		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	124	33	75	16
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
はい	件数	7	1	4	2
	比率	5.6%	3.0%	5.3%	12.5%
いいえ	件数	101	28	66	7
	比率	81.5%	84.8%	88.0%	43.8%
無回答	件数	16	4	5	7
	比率	12.9%	12.1%	6.7%	43.8%

Q19. 医療の場で病気の治療に、もっと漢方薬を取り入れるべきだと思いますか？

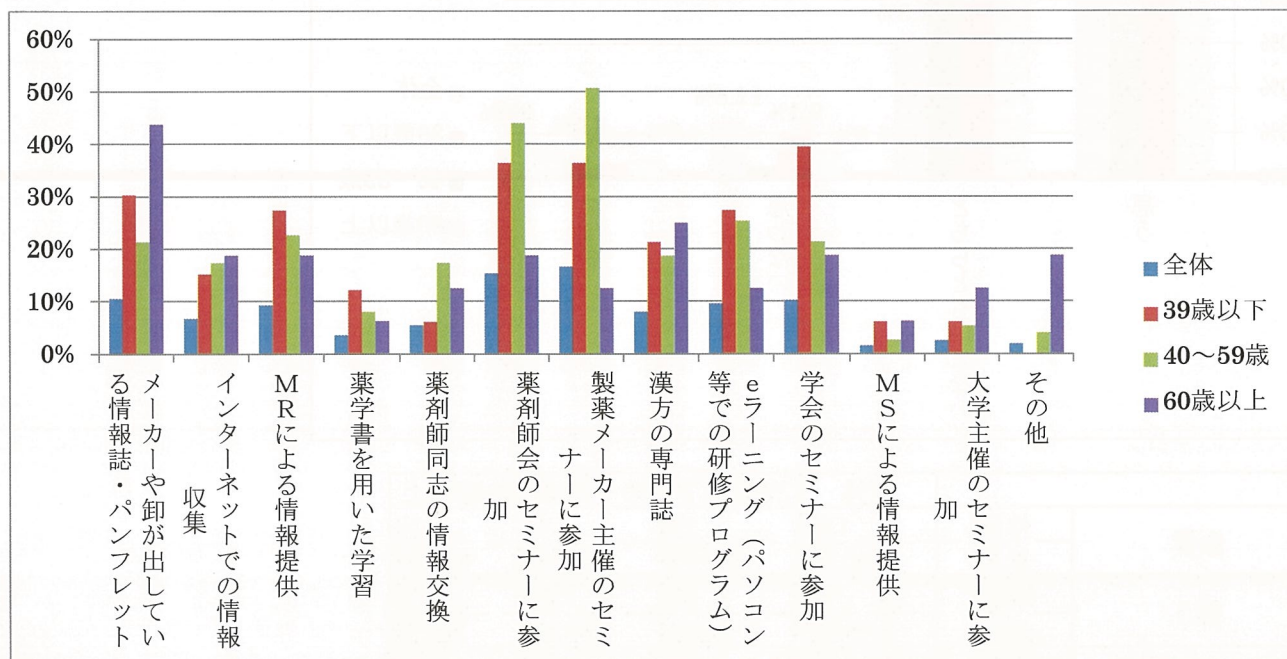


		全体	39歳以下	40～59歳	60歳以上
全体	件数	124	33	75	16
	比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
思う	件数	52	16	28	8
	比率	41.9%	48.5%	37.3%	50.0%
どちらともいえない	件数	60	13	42	5
	比率	48.4%	39.4%	56.0%	31.3%
思わない	件数	7	3	2	2
	比率	5.6%	9.1%	2.7%	12.5%
無回答	件数	5	1	3	1
	比率	4.0%	3.0%	4.0%	6.3%

Q20. 漢方薬について、あなたはどのように学習・情報収集をしていますか。過去1年以内に実施したことについて全てお選びください。(複数回答可)



Q 2 1 . 漢方薬の学習・情報収集方法として、今後期待するもの、また増やしたいものはどれですか。あてはまるものを全てお選びください。(複数回答可)



神奈川県薬剤師会 医薬品適正使用啓発事業 医薬品適正使用調査委員会

(敬称略 順不同)

東京薬科大学 教授 渡辺 謹三

日本チェーンドラッグストア協会 副会長 小田 兵馬

特定非営利活動法人 神奈川県消費者の会連絡会 代表理事 今井 澄江

神奈川県病院薬剤師会 理事 金丸 茂樹

神奈川県薬剤師会 副会長 竹ノ内 敏孝

神奈川県薬剤師会 常務理事 鵜飼 典男

神奈川県薬剤師会 理事 坂本 悟

協力 神奈川県保健福祉局生活衛生部薬務課